TOSHIBA

東芝エアークリーンシステム 設置工事説明書

形名 ACD-S20B（本体）
ACD-20DS（脱臭ユニット）

安全上のご注意

●設置工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷※1を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害※2を負うことが想定されるか、または物的傷害※3の発生が想定されること”を示します。

※1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど・感電などをさします。
※3：物的傷害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

■図記号の例

下に示す記号は、説明書や製品に表示して、使用者に注意を促すための記号です。
書かれている内容を注意深くお読みください。

	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	注意（警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

⚠警告

据付工事は専門業者に依頼する
ご自分で据付け工事をされ、不備があった場合、感電や火災の原因となります。

専門業者

設置工事説明書をよく読み正しく確実に工事する
不備があった場合、感電や火災・けがなどの原因となります。

よく読め

可燃性ガスを使用する場所には設置しない
火災の原因となりますので充分注意してください。

禁止

⚠警告

ねじはゆるまないよう、最後まで確実に固定する
不十分だと本体のガタツキや故障の原因となります。

交流100Vで使用する
火災・感電の原因となります。

電源コードは確実に接続する
接続が不十分だと、異常発熱の原因となります。

本体の設置場所は必ず壁際に設置する

電源コードを傷付けたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、
また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない
電源コードが破損し火災・感電の原因となります。

アース工事を必ず行う
アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因となります。

傾斜があったり、がたつきがある場所に据付けない
製品が傾いたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

製品に水をかけたりしない
ショートや感電のおそれがあります。

改造や必要以上の分解はしない
火災・感電・けがの原因となります。

⚠注意

部品の取付けは確実に行う
部品の接触が悪く火災になるおそれがあります。

据付けの際は必ず手袋を着用する
着用しないとけがをすることがあります。

組立作業は必ず2人以上で行う
1人で行うとけがをするおそれがあります。

1 はじめに（工事される方へのお願い）

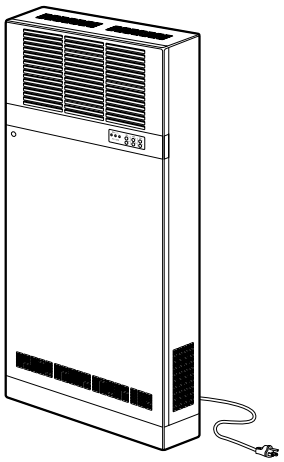
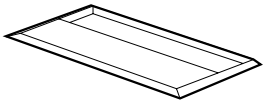
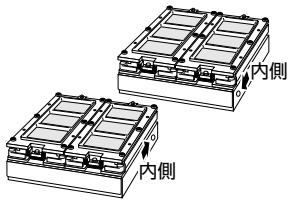
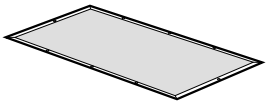
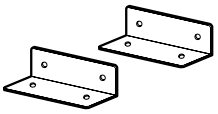
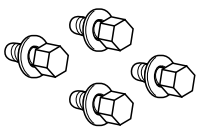
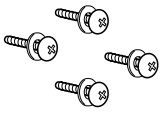
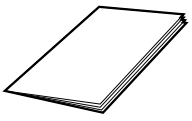
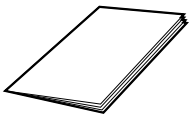
■設置工事は、必ず二人以上で行ってください。
■設置工事の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
■この設置工事説明書は取扱説明書とともに必ずお客様にお渡しください。

設置前の確認

■傾斜がなく、平坦な場所に設置してください。
■本体は必ず壁際に設置してください。

梱包部品の確認

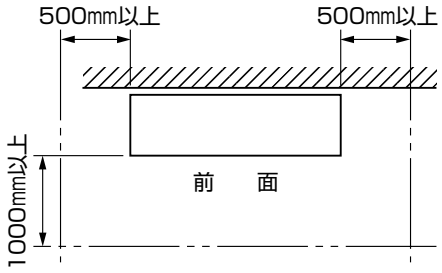
■この商品は2個に分けて梱包されています。全ての梱包箱がそろっているか確認してください。
①本体　②脱臭ユニット
■組立てをされる前に、商品の損傷がないこと、梱包部品がそろっていることを確認してください。

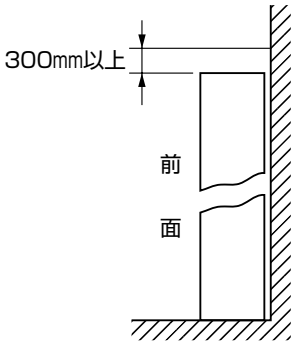
本　　体	ベースプレート	脱臭ユニット	プレフィルター
 1個	 1個	 2個	 1個
	転倒防止金具	アース付アダプター	メンテナンスドアキー
	 2個	1個	2個
ベースプレート固定ねじ	転倒防止金具固定ねじ	取 扱 説 明 書	設置工事説明書（本書）
 4本	 4本	 1冊	 1冊

2 据付け工事

❶ 据付けスペース

■本装置の性能を充分生かすため、下図のようなスペースを確保してください。

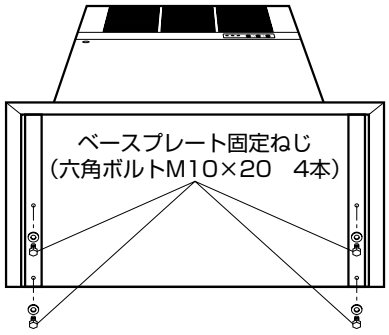




❷ 本体の据付け

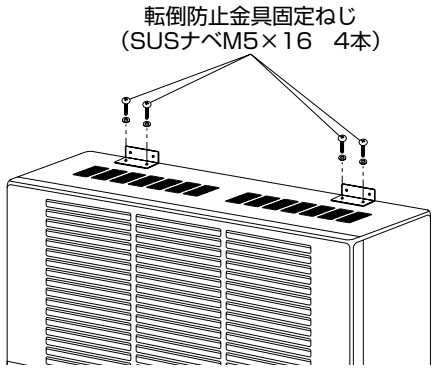
■本体の据付けは、必ず、壁際に設置してください。また、転倒防止措置は必ず実施してください。

1



●ベースプレート固定ねじを使用して、本体底部にベースプレートを取り付ける。

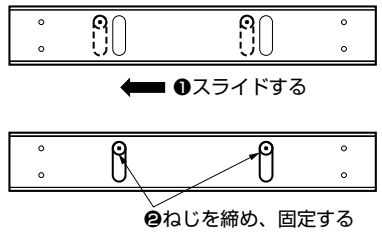
2



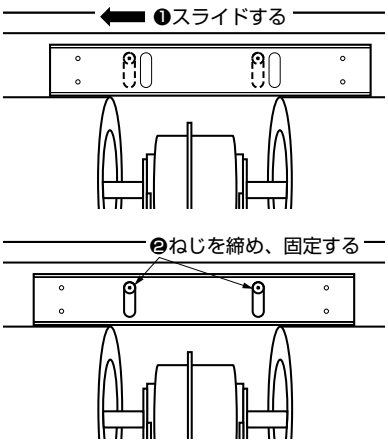
●本体上面に転倒防止金具固定ねじを使用して転倒防止金具を取り付ける。

3

（背面上段）



（背面下段）



●吸込口背面（背面上段）とモーターボックス内（背面下段）にあるそれぞれの目かくし金具のねじをゆるめ、金具を左に移動すると穴が現れます。金具のねじを締めて金具を固定した後、壁に固定します。

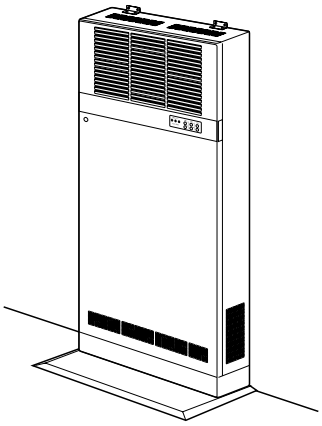
●本体背面（背面上段、背面下段）から壁に固定します。

※壁面への固定は、壁面の材質に応じたねじを使用してください。

※壁固定用のねじ・アンカ等は工事業者手配となります。

❸ 本体の組立て・設置

1

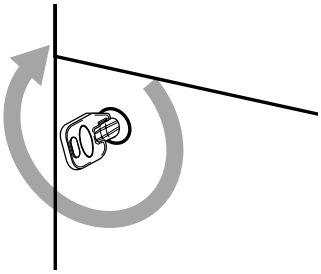


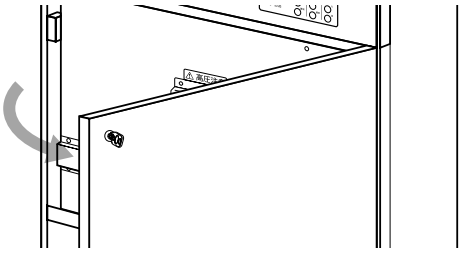
●傾斜がなく、平坦な壁際に設置してください。その後、転倒防止金具で本体を壁に固定してください。

※壁面への固定は、壁面の材質に応じたねじを使用してください。

※壁固定用のねじ・アンカ等は工事業者手配となります。

2

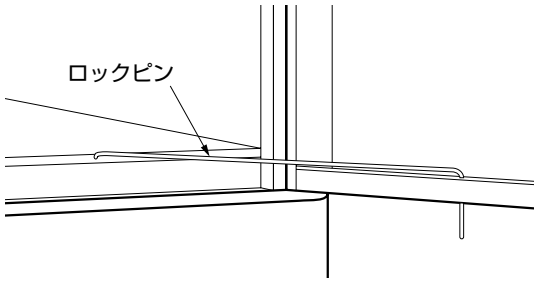




●メンテナンスキーを使いロックを解除し、メンテナンスドアを開けてください。

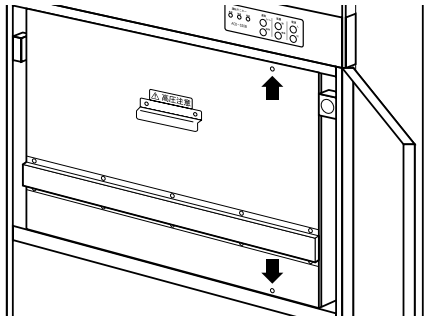
❸ 本体の組立て・設置（つづき）

3



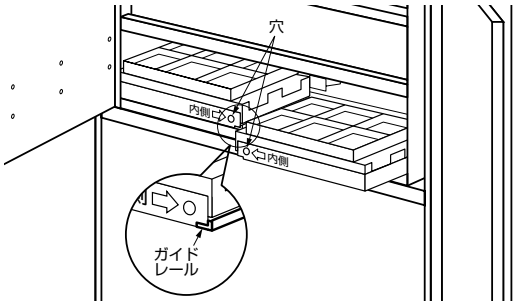
●メンテナンスドアが閉まらないようロックピンをドア内側下部の穴に差し込んでください。

4



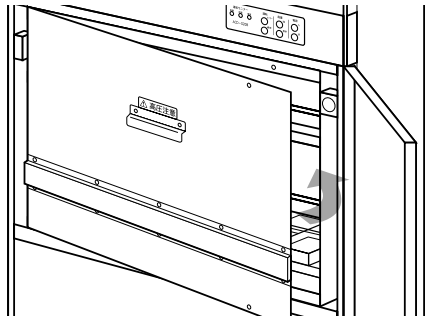
●中の高圧注意と書かれた扉の2ヶ所のねじをはずし、扉を開けてください。

5



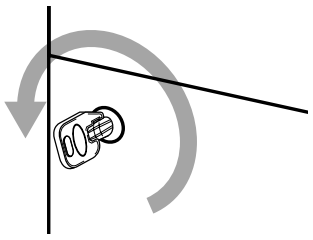
●脱臭ユニットをセットします。穴を内側にして奥まで確実に押し込んでください。
※ガイドレールに載せてから押し込んでください。

6



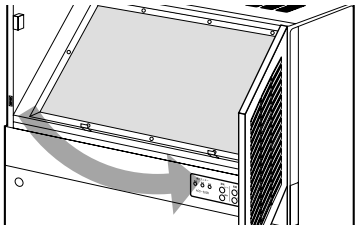
●高圧注意と書かれた扉の2ヶ所のねじを締め扉を閉めてください。タイマーは10時間にセットしてありますのでお客様と相談の上セットし直してください。（最大30時間）
●ロックピンを元の場所に戻します。

7



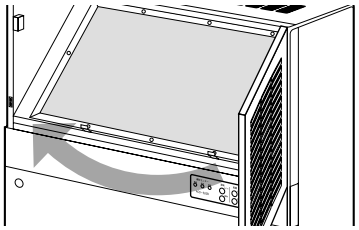
●メンテナンスドアを閉めメンテナンスドアキーにてドアをロックしてください。

8



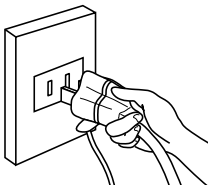
●吸込口扉を開けます。
※扉はマグネットにて固定されています。
●プレフィルターが吸込口扉内部に取り付けられていることを確認します。

9



●吸込口扉を閉めます。

10



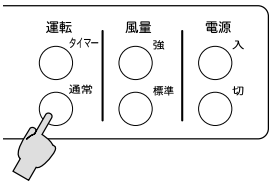
●電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。コンセントが3Pでない場合は、付属のアース付アダプターをご使用ください。この時、アダプターのアース端子を必ずアースに接続してください。

4 工事完了後の確認（試運転）

1

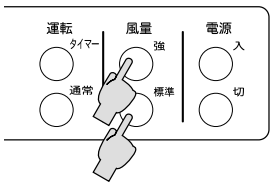
■通常運転

❶



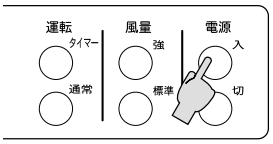
●通常運転スイッチを押します。
※スイッチが確実に奥まで押されていることを確認してください。

❷



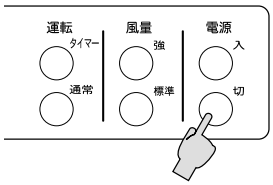
●風量切換スイッチを押し、「強」または「標準」を選びます。
※スイッチが確実に奥まで押されていることを確認してください。

❸



●電源入・切スイッチを「入」にします。

❹



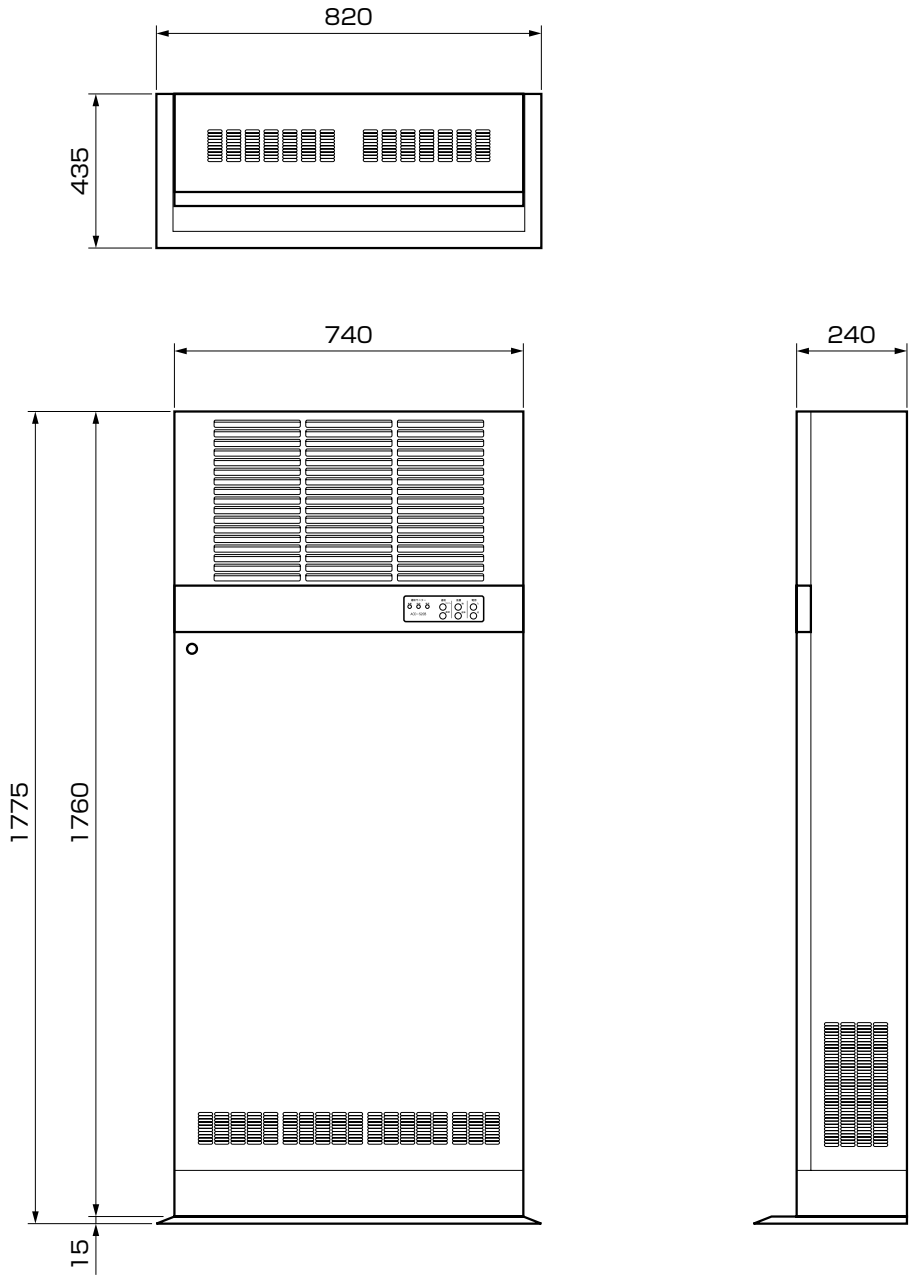
●確認後、電源入・切スイッチを「切」にします。

2

運転モニター

●電源入・切スイッチを「入」にしたときに、電源・脱臭・集塵の各ランプが点灯していることを確認してください。

外形寸法（単位：mm）



株式会社 東芝 家電機器社　〒105-8001　東京都港区芝浦 1-1-1 （東芝ビルディング）